

大阪錦馬新話

第十卷

崔南といふ人の妻唐夫人其姑長村夫人へ年老て
 食事するを常にお乳をとりて孝を尽せし
 世の人よく知るところあり是れその引うて
 東京北神保町七番地の島田政七と云人の
 妻おほる八十年の壽もよきす明治

七年の頃産
 此家の老母
 七十余回の
 此お乳汁
 稀も事ハ
 等あり

一女子を忘るに
 ハ愁傷なげ
 離乳を孫中
 養てしつ孫
 ありません
 讀

や死しり
 自々を育け
 居るふ不思
 此乳肥満
 買八十五号紙



大永堂
 裡昇誌

新話

何日女